

日下翠先生著作目録（補訂版）

中里見，敬

九州大学大学院言語文化研究院：助教授：中国文学

福永，美佳

九州大学大学院比較社会文化学府

<http://hdl.handle.net/2324/8764>

出版情報：日下翠教授中国文学・漫画学著作集成，2007-02-12

バージョン：

権利関係：



日下翠先生著作目録(補訂版)

2007-02-12

- I 中国文学
 - II 漫画学
 - III 中国語教科書
 - IV 学会発表、講演
 - V 著書に対する書評
 - VI 紹介記事、その他
- 附録
日下先生の学生さん、その他
写真

I 中国文学

著書

1. 『中国戯曲小説の研究』(研文出版)1995.10, pp. 1-330.
2. 博士論文『中国戯曲小説の研究』九州大学 博士(文学)乙第 6183 号, 1996.3.22.
3. 『金瓶梅:天下第一の奇書』(中公新書 1312, 中央公論社)1996.7, pp. 1-242.

著書論文

1. 『三国志』と『三国志演義』, 加地伸行編『三国志の世界』(新人物往来社) 1987.12, pp. 175-188.
2. 元刊本の「散場」について, 田中謙二博士頌寿記念論集刊行会編『中国古典戯曲論集』(汲古書院)1991.3, pp. 187-205. →『中国戯曲小説の研究』第5章
3. 『封神演義』:幻術合戦の世界, 『幻術三国志』(別冊歴史読本;特別増刊 59 これ一冊でまるごとわかるシリーズ 13, 新人物往来社)1995.7, pp. 194-203.
4. 『金瓶梅』うごめく欲望、はじける快樂, 『週刊朝日百科 世界の文学 108 中国 8 紅樓夢、金瓶梅:女たちの世界』(朝日新聞社)2001.8.19, pp. 246-249.
5. 中国伝統演劇のおもしろさ, 九州大学中国文学会編『わかりやすくおもしろい中国文学講義』(中国書店)2002.5, pp. 76-87.
6. 『金瓶梅』の世界, 懷徳堂記念会編『中国四大奇書の世界』(和泉書院) 2003.1, pp. 127-184.
7. 『清明上河図』にみる飲食, 伊原弘編『清明上河図を読む』(勉誠出版) 2003.10, pp.240-243.

雑誌論文

1. 「正末・正旦」考, 『日本中国学会報』(日本中国学会)25, 1973.10, pp. 116-124. →『中国戯曲小説の研究』第1章
- 1.a.【中国語訳】佟金铭・车锡伦译, “正末”“正旦”考, 《扬州师学报: 社会科学版》(扬州师范学院)1989年第4期(总77期), 1989.12, pp. 26-31, 38.
2. 『金瓶梅』成立年代考: 吳晗氏「金瓶梅的著作及其社会背景」批判, 『東方』(東方書店)34, 1984.1, pp. 7-10. →『中国戯曲小説の研究』第8章第5節
- 2.a.【中国語訳】《金瓶梅》成书年代考: 吴晗《〈金瓶梅〉的著作时代及其社会背景》批判, 黄霖・王国安编译《日本研究《金瓶梅》论文集》(济南: 齐鲁书社)1989.10, pp. 124-129.
3. 蘭陵笑笑生について, 『東方』40, 1984.7, pp. 20-23. →『中国戯曲小説の研究』第8章第4節
4. 元雑劇『看銭奴』の演变, 『水門: 言葉と歴史』(水門の会)14, 1985.1, pp. 66-75. →『中国戯曲小説の研究』第2章
5. 『拍案驚奇』の評釈について, 『東方』54, 1985.9, pp. 26-29.
6. 楔子考, 『未名』(神戸大学中文研究会)5, 1985.9, pp. 30-47. →『中国戯曲小説の研究』第3章
7. 新校訂元刊雑劇三十種(一), 『佐賀大学教養部研究紀要』(佐賀大学教養部)19, 1987.3, pp. 1-64. [共著]
8. 『金瓶梅』作品考, 『東方』78, 1987.9, pp. 22-25.
9. 新校訂元刊雑劇三十種(二), 『佐賀大学教養部研究紀要』20, 1988.3, pp. 1-60. [共著]
10. 元刊雑劇三十種語彙集成(二), 『佐賀大学教養部研究紀要』20, 1988.3, pp. 179-243. [共著]
11. 「齣」字考, 『日本中国学会報』40, 1988.10, pp. 124-135. →『中国戯曲小説の研究』第4章
12. 『金瓶梅』作者考, 『中文研究集刊』(中国文学研究会)創刊号, 1988.12, pp. 11-29. →『中国戯曲小説の研究』第7章
- 12.a.【中国語訳】夏姮翔译, 《金瓶梅》作者考证, 《明清小说论丛》第3辑(沈阳: 春风文艺出版社)1985.6, pp. 182-201.
13. 新校訂元刊雑劇三十種(三), 『佐賀大学教養部研究紀要』21, 1989.3, pp. 15-42. [共著]
14. 『金瓶梅』作品考, 『中文研究集刊』2, 1990.3, pp. 13-40. →『中国戯曲小説の研究』第8章

- 14.a.【中国語訳】《金瓶梅》作品考：怎样理解《金瓶梅》，吉林大学中国文化研究所编《金瓶梅艺术世界》（长春：吉林大学出版社）1991.7, pp. 365-373.
15. 「三国志演義」について：歴史と歴史小説，『神戸市外国語大学外国学研究』（神戸市外国語大学外国学研究所）22（中国旧小説の研究），1990, pp. 61-97. →『中国戯曲小説の研究』第10章
16. 元雜劇の演出について，『中文研究集刊』3, 1991.10, pp. 13-28. →『中国戯曲小説の研究』第6章
17. 戯曲と小説：『金瓶梅』と『宝劍記』，『中国古典小説研究動態』（中国古典小説研究会）6, 1992.5, pp. 56-58.
18. 即空觀評閱『拍案驚奇』について，『文学論輯』（九州大学教養部文学研究会）39, 1994.1, pp. 49-71. →『中国戯曲小説の研究』第11章
19. 新校訂元刊雜劇三十種（四），『佐賀大学教養部研究紀要』24, 1992.3, pp. 1-26. [共著]
20. 官商としての西門慶，『比較社会文化』（九州大学大学院比較社会文化研究科）1, 1995.4, pp. 31-41. →『中国戯曲小説の研究』第12章
21. 『金瓶梅』における戯曲的表現，『九州中国学会報』（九州中国学会）35, 1997.5, pp. 53-70.

事典項目

1. 西廂記、娥冤、琵琶記、牡丹亭、長生殿、桃花扇、元曲選、中国の演劇について，『中国の古典名著総解説』（自由国民社），1976.1.
2. 1の項目に加えて，漢宮秋，『中国の古典名著総解説 増補版』（自由国民社），1980.7.
3. 金瓶梅，『増補改訂 新潮世界文学辞典』（新潮社），1988.4.
4. 青樓夢、粉粧楼、石君宝、呉人、白樸、武漢臣、楊顯之、王実甫、宮天挺、李玉、荊釵記、元曲選、合汗衫、黄梁夢、酷寒亭，『集英社世界文学大事典』（集英社），1996.11.

書評・概説

1. 書評：太田辰夫『西遊記の研究』、『鄔其山』(内山書店)6, 1984.12, pp. 10-11.
2. 古典の世界『金瓶梅』1-3, 『中国語』(内山書店)414-416, 1994.7-9.
 - 2.a. 古典の世界『金瓶梅』1, 『中国語』414, 1994.7, pp. 56-59.
 - 2.b. 古典の世界『金瓶梅』2, 『中国語』415, 1994.8, pp. 58-61.
 - 2.c. 古典の世界『金瓶梅』3, 『中国語』416, 1994.9, pp. 58-61.
3. 日中女人観比較：映画の中の女性たち, 『けんぶん』(研文出版)18, 1996.3, pp. 1-4.
4. 『金瓶梅』をめぐる謎ときの旅：本格研究へ全訳「解禁」はいつ? 『読売新聞』夕刊, 1996.10.29.
5. 『金瓶梅』を中国語で読むための7つ道具, 『中国語』452, 1997.8, pp. 10-11.
6. 中国学最前線 41 小説, 『しにか』(大修館書店)第11巻第6号(通巻124号), 2000.6, pp. 118-119.

エッセイ

1. 自己紹介, 『九大教養部報』(九州大学教養部)115, 1993.6.15, p. 11.
2. 「とにかくアジア」, 『Crossover』(九州大学大学院比較社会文化研究科)5, 1996.12, pp. 4-5.
3. 中嶋嶺雄著『香港回帰』, 『言文フォーラム』(九州大学言語文化部)17, 1997.12, p. 22.
4. 中国映画の魅力, 『radix:九州大学全学教育広報』(九州大学大学教育研究センター)14, 1997.9.30, pp. 17-18.
5. 上海で京劇を, 『radix』21, 1999.6.30, pp. 2-3.
6. 比文の十年が残したもの, 『比文創立十周年記念文集』(九州大学大学院比較社会文化学府・研究院)2004.2, pp. 150-152.

Ⅱ 漫画学

著書

1. 『漫画学のススメ』(白帝社)2000.1, pp. 1-305.
2. 『漫画学入門』(中国書店)2002.4, pp. 1-111.
3. 『漫画研究への扉』(梓書院)2005.9, pp. 1-216. [共著]

雑誌論文

1. 少女・女性漫画にみる女性文化, 『比較社会文化』4, 1998.2, pp. 21-34. → 『漫画学のススメ』第1章
2. 日本漫画研究序説, 『韓日言語文化研究』(韓日言語文化研究会)第2巻1号, 2001.9, pp. 83-98.
3. 中国「新漫画」事情, 『比較社会文化』8, 2002.3, pp. 17-26. → 『漫画研究への扉』
4. 中国「新漫画」事情, 『マンガ研究』(日本マンガ学会)3, 2003.3, pp. 128-136. → 『漫画研究への扉』
5. 「連環画」から「新漫画」へ: 「アジア IN コミック 2003——中国の漫画」に参加して, 『東方』269, 2003.7, pp. 12-16.
6. 香港武侠漫画について, 『マンガ研究』4, 2003.11, pp. 79-87.
7. 韓国漫画について, 『韓日言語文化研究』第4集, 2003.12, pp. 163-179.
7a. 韓国マンガについて, 『第4回日韓言語文化国際FORUM '03 発表予稿集』(九州大学)2003.2.21, pp. 10-11.
8. 香港漫画考, 『比較社会文化』10, 2004.3, pp. 1-14.

報告書

1. 『ふくおか国際女性フォーラム 2000 報告書』(まつりアミカス実行委員会) 2001.2.
2. 『女性・少女漫画を素材とする異文化理解教育の方法開発』(平成 11-13 年度 科学研究費補助金(萌芽的研究)研究成果報告書、課題番号 11878039, 研究代表者:因京子) 2002.3.
3. 『中国漫画評論』(平成 13-15 年度 科学研究費補助金(萌芽的研究)研究成果報告書、課題番号 13610690, 研究代表者:日下みどり) 2004.3.
4. 『マンガを素材とする異文化理解教育の方法開発』(平成 14-16 年度 科学研究費補助金研究成果報告書 基礎研究(C)(2) 課題番号 14580302, 研究代表者:因京子) 2005.3.

エッセイ

1. ラブコメの恋愛観, 『radix』17, 1998.6.30, pp. 6-7.
2. 「漫画学」講座——ゼミの実体化:新しい学問を始めるには, 『Crossover』8, 1998.7, pp. 2-3.
3. 上海「新漫画」事情, 『radix』18, 1998.9.30, pp. 2-3.
4. 知への誘い: 著作紹介『漫画学のススメ』, 『九大広報』(九州大学広報専門委員会)11, 2000.3, pp. 19-20.

5. 漫画学講座はじまる, 『radix』25, 2000.6.30, pp. 10-11.
6. 漫画学ことはじめ, 『図書館情報:九州大学附属図書館報』(九州大学附属図書館)Vol. 36, No. 3(通巻 197号), 2000.12.31, pp. 39-40.
7. 女の子が幸福になるために, 吉村明美『薔薇のために』(小学館)8, 2001.3, pp. 327-330.
8. マンガ学のすゝめ, 『西日本新聞』2002.1.25-4.26.
 - 8a. その1:マンガは学問となり得るのか? 2002.1.25.
 - 8b. その2:「ハンター×ハンター」はなぜ下書きで載るのか? 2002.2.1.
 - 8c. その3:二世マンガ流行の効果, 2002.2.8.
 - 8d. その4:韓国マンガがやって来た, 2002.2.15.
 - 8e. その5:「だめんず・うぉーかー」はなぜ売れる? 2002.2.22.
 - 8f. その6:女も出世したい, 2002.3.1.
 - 8g. その7:サラリーマンはマンガで夢を見るか? 2002.3.8.
 - 8h. その8:「漫画」が「マンガ」に負けた, 2002.3.15.
 - 8i. その9:マンガは日本発, 2002.3.29.
 - 8j. その10:少女マンガが有るのは日本だけ? 2002.4.5.
 - 8k. その11:子ども文化とマンガ, 2002.4.13.
 - 8l. その12:宮崎アニメとディズニー, 2002.4.20.
 - 8m. その13:漫画学は何故必要か? 2002.4.26.
9. アジア IN コミック 2003:中国の漫画, 『漫画新聞』307, 2003.5.
10. たとえば「漫画」を研究したい人に, 『2005 年大学院案内:越境する文化 共振する世界』(九州大学大学院比較社会文化学府)2005.6, p. 18.

Ⅲ 中国語教科書

1. 『修学旅行のためのサポート中国語』同学社, 1997.8, pp. 1-63. [共著]
2. 『初級漢語入門』中国書店, 1997.4. pp. 1-50. [共著]
3. 『初級漢語入門2』中国書店, 1997.10. pp. 1-37. [共著]
4. 『実力中国語』中国書店, 1999.3. pp. 1-95. [共著]

IV 学会発表、講演

1. 「正末・正旦」考, 日本中国学会第 24 回大会, 国学院大学, 1972.9.30.
2. 楔子考, 日本中国学会第 30 回大会, 桜美林大学, 1978.10.15.
3. 『金瓶梅』作者考, 日本中国学会第 35 回大会, 広島大学, 1983.10.2.
4. 『金瓶梅』作品考, 日本中国学会第 36 回大会, 大東文化大学, 1984.10.7.
5. 戯曲と小説:『看銭奴』雑劇を例として, 第 1 回中国古典小説研究会, 信州大学, 1986.8.26.
6. 金瓶梅作品考, 第 2 回中国古典小説研究会, 武蔵学園, 1987.8.30.
7. 「齣」字考, 日本中国学会第 39 回大会, 名古屋大学, 1987.10.11.
8. 歴史と歴史小説, 第 3 回中国古典小説研究会, 神奈川大学箱根保養所, 1988.8.25.
9. 都市の演劇, 第 5 回中国古典小説研究会, 神奈川大学箱根保養所, 1990.8.25.
10. 『金瓶梅』作者考、『金瓶梅』作品考, 中華全国第 5 次金瓶梅学術討論会, 長春, 1991.8.7.
11. 戯曲と小説:『金瓶梅』と『宝剣記』, 第 7 回中国古典小説研究会, 神奈川大学箱根保養所, 1992.8.22.
12. 『金瓶梅』と『宝剣記』, 日本中国学会第 45 回大会, 大阪大学, 1993.9.26.
13. 『拍案驚奇』の評釈について, 第 147 回中国文芸座談会, 九州大学, 1993.11.6.
14. 伝奇から小説へ:「謝小娥伝」の演变, 九州中国学会第 43 回大会, 久留米大学, 1994.5.21.
15. 官商としての西門慶, 第 9 回中国古典小説研究会, 神奈川大学箱根保養所, 1994.9.3.
16. 『金瓶梅』における戯曲的表現, 日本中国学会第 48 回大会, 神奈川大学, 1996.10.13.
17. 『金瓶梅』:天下第一の奇書, 平成 11 年度懷徳堂秋季講座, 大阪府立文化情報センター, 1999.11.1.
18. 大衆文化としての中国漫画:日中文化比較へのアプローチ, 第 181 回中国文芸座談会, 九州大学, 2000.7.3.
19. 中国新漫画事情, 中国古典小説研究会 2000 年夏合宿, 福岡市しかのしま苑, 2000.8.24.
20. ラブコメの恋愛観:マンガとジェンダー, ふくおか国際女性フォーラム 2000 プレ企画:創ろう! 女性とメディアのいい関係, 福岡市女性センター・アミカス, 2000.9.2.

21. 漫画学のススメ, 活水学院日本文学会特別講演会, 活水女子大学, 2001.1.27.
22. まんが学のススメ, 小郡市立図書館, 2001.8.24
23. 中国文学と近代文学: 漫画『封神演義』を題材として, 中国古典小説研究会 2001 年度大会, 新潟市大野屋旅館, 2001.8.31.
24. 中国・香港の漫画について, アジア IN コミック 2003: 中国の漫画, 国際交流基金アジアセンター, 2003.3.8-9.
25. 六本松分館蔵の濱文庫について, 第 5 回漢籍講習会, 九州大学附属図書館 六本松分館, 2004.1.30.
26. 中国漫画の世界: 新漫画とは? 台中技術学院応用日本語学科講演, 2004.9.24.

V 著書に対する書評

1. 岡崎由美, 日下翠著『中国戯曲小説の研究』, 『中国古典小説研究』2, 1996.7, pp. 134.
2. 毬, BOOKS WEEK 気になる一冊: 「天下第一の奇書」は徹底的な日常小説, 『読売新聞』1996.8.18.
3. TEMPO Books: 日下翠『金瓶梅』, 『週刊新潮』1996.9.12, p. 37.
4. 伊原弘, 亜洲書架: 書評: 日下翠著『金瓶梅: 天下第一の奇書』, 『しにか』1996.11, pp. 120-121.
5. 日高晋, 本のエッセンス: 日下翠著『金瓶梅』: 作品の魅力と凄味を指摘して, 『現代』1996.12, p. 259.
6. 日下翠著『漫画学のススメ』, 『朝日新聞』2000.3.24.
7. 牧陽一, 亜洲書架: 書評: 日下翠著『漫画学のすすめ』, 『しにか』2000.7, pp. 116-117.

VI 紹介記事、その他

1. ブックガイド: 『漫画学のススメ』, 『西日本新聞』2000.2.12.
2. 「漫画学」で思い出をもう一度: 夢中で読んだあの作品、この名作, 『スポーツニッポン』2000.2.24.

3. 鉄腕アトム論で博士号を:九大大学院に漫画学ゼミ,『読売新聞』2000.2.25 夕刊.
4. 「成熟期」を迎えた漫画,『読売新聞』2000.3.2 夕刊.
5. 近況往来:「漫画学のススめ」を出した九州大学助教授・日下翠さん:ラブコメで「恋愛観」を分析,『西日本新聞』2000.3.10.
6. 九大大学院では今日から「講座」:研究目的では日本初,『日刊スポーツ』2000.4.14.
7. 漫画からその国の文化を覗いてみよう,『avanti』(アヴァンティ編集部)2000年8月号,2000.7.20, p. 39.
8. 九州大:多様なアプローチで漫画を研究する「漫画学講座」が誕生,『高1 Challenge』(ベネッセコーポレーション)第465号,2000.9.1, p. 122.
9. 博士を目指すノダ:九州大大学院全国初の「漫画学講座」,『読売新聞』2000.10.27 夕刊.
10. 漫画面白〜い:2助教授が福岡市で講座:文化や制作過程紹介,『朝日新聞』2001.2.4.
11. なんしょつと:漫画は絵文字のメディア:九州大大学院のゼミで漫画学を教える日下翠教授,『西日本新聞』2001.2.25.
12. NIE 教育に新聞を:現代マンガ事情:進化する物語の世界,『朝日新聞』2001.3.28.
13. 漫画は社会を映す文化:『漫画学入門』九大比較社会文化研究院日下教授が出版,『毎日新聞』2002.4.23.
14. 人このごろ:白紙なら自分でやるしかない:九大で「漫画学」を講義する日下翠さん,『朝日新聞』2002.6.25.
15. 呉敢『20世紀金瓶梅研究史長編』(上海:文匯出版社)2003.1, pp. 1-374.
 - 五、1979-2000 年的《金瓶梅》研究
 - (一)研究概況 2. 国外的《金瓶梅》研究 (1)日韓的《金瓶梅》研究, p. 25.
 - (二)学術成果 3. 作者 (4)李開先説, pp. 36-37.
 - (三)組織活動 2. 活動 (6)第五届全国金瓶梅学術討論会, pp. 85-86.
 - 注 24 第五届全国金瓶梅学術討論会回執人員名單, pp. 126-129.
 - 六、附録
 - (一)20世紀《金瓶梅》研究專著叙録
 65. 日本研究金瓶梅論文集, pp 191-192.
 92. 金瓶梅芸術世界, p. 203.
 - (二)20世紀《金瓶梅》研究論文索引
 216. 《金瓶梅》作者考証, p. 270.
16. 訃報 日下みどりさん,『西日本新聞』2005.9.9.

17. G, 追悼, 『トンシユエ』(同学社)30, 2005.10, p. 24.
18. 中国《金瓶梅》研究会(籌)編『金瓶梅研究』第 8 輯(北京:中国文史出版社) 2005.12.
編委会「編後語」 p. 442.
19. 静永健, 編集後記, 『中国文学論集』(九州大学中国文学会)34, 2005.12, p. 105.
20. 根井豊, 弔辞 故日下翠先生をしのぶ, 『Crossover』19, 2006.1, p. 34.
21. 竹内一郎, あとがき, 『手塚治虫＝ストーリーマンガの起源』(講談社選書メチエ 354, 講談社)2006.2, pp. 257-259.
22. 竹内一郎, 厄年に掴んだ運, 『本』(講談社)第 31 巻第 3 号(通巻 356 号), 2006.3, pp. 9-11.
23. 追悼 日下みどり教授, 『中国古典小説研究』11, 2006.7, pp. 93-112.
 - 22.a. 黄霖, 悼念日下翠女士
 - 22.b. 高橋稔, 悼日下翠先生(七絶一首)
 - 22.c. 大塚秀高, 日下さんの思い出
 - 22.d. 鈴木陽一, 中国の小説は面白いのか? 日下みどりさんが私たちに問いかけたこと
 - 22.e. 中里見敬, 九州大学での日下翠先生
 - 22.f. 福永美佳, 追憶
 - 22.g. 日下翠先生著作目録
24. 竹内路子, 字をめぐる思い, 『トンシユエ』33, 2007.1, pp. 16-18.

附録

1. 田中謙二先生の読曲会テキスト
2. 1996 年大学院案内

日下先生の学生さん、その他

1. 岩佐昌暉「個別の言語文化を超えて」(聞き手:日下みどり), 『Crossover』7, 1998.1.
2. 少女漫画で台湾女性分析 九大留学生の王さん:日本女性の文化比較も, 『西日本新聞』2001.1.12 夕刊.

3. (テークオフ)福岡女学院大助教授・佐島顕子さん 韓国のラブコメを翻訳中,
『朝日新聞』2006.3.3 夕刊.
4. 読書館[本と人]『手塚治虫＝ストーリーマンガの起源』を書いた竹内一郎さん:
マンガを日本文化の正史に,『西日本新聞』2006.3.12.
5. (愛の旅人)笑笑生「金瓶梅」,『朝日新聞』2006.6.3 be 週末.

追悼の手紙

1. 石汝杰、陈榴竞先生, 2005年9月9日.
2. 王汝梅先生, 2006年10月16日

(本稿の作成には中里見敬、福永美佳があたり、日下恒夫先生に校閲をお願いした。)

写真



(左、上) 1996年12月の日下翠先生

(下) 2000年8月、中国古典小説研究会
会で研究発表される日下翠先生

